

初出荷のどぶろくを味わう

新どぶろく工房初出荷発表会

新どぶろく工房初出荷発表会が、5月10日に打当温泉マタギの湯で行われ、関係者約40人が参加し、新工房で初めて仕込んだどぶろく「マタギの夢」の初出荷を祝いました。

マタギの夢は、平成17年度に奥阿仁地区が県内初となる「どぶろく特区」の認定を受けたことに伴い、マタギの里観光開発(株)（仲澤弘昭代表取締役）が製造・販売を開始しました。森吉山の伏流水とその湧水で育った「あきたこまち」で仕込み、米麴が舌に絡みつく口当たりで、自然な甘みと発酵によるフレッシュな酸味、



▲新工房で作ったどぶろく「マタギの夢」の出来栄を語り合った初出荷発表会

辛口ながらも米の旨みを生かしたまろやかな味わいのお酒です。

北秋田市マタギの里どぶろく工房は、滞在型観光の拠点化を目的に、地方創生拠点整備交付金を活用して整備し、本年3月に完成。4月6日に新工房で初めて仕込んだ「マタギの夢」が、今回お披露目となりました。

この日の発表会では、はじめに、マタギの里観光開発(株)の仲澤代表取締役が「新どぶろく工房から初出荷したマタギの夢を味わって、評価してもらいたい。この商品を販売や宿泊の目玉として、今後の誘客に結びつけていきたい」などとあいさつ。

続いて、市産業部の佐藤進政策監督が「新工房を整備し、打当温泉の付加価値が高まったことで、奥阿仁地区へ多くの人に訪れてもらいたい。新工房で製造したマタギの夢が、全国に夢を運ぶとともに、全国から夢を運んでくれることを願っている」などと祝辞を述べました。

このあと、北秋田市議会の松橋隆議員の発声により乾杯が行われ、新工房で製造されたどぶろくの出来栄を語り合いながら、初仕込みの香りと味を楽しみました。

地域一体で力強い農業づくり

北秋田市農業再生協議会通常総会

北秋田市農業再生協議会（会長・津谷市長）の平成30年度通常総会が、4月25日に市役所本庁舎で行われ、今年度の事業計画や予算などが承認されました。

市農業再生協議会は、経営所得安定対策の推進とこれを円滑に実施するため行政と農業者団体等の連携構築、戦略作物の生産振興や地域農業の振興を目的とし、経営所得安定対策や水田活用の直接支払交付金の推進、農地の利用集積、担い手の育成・確保等の事業を実施するため、平成23年に設立されました。

開会にあたり、会長の津谷市長が、「米の生産調整は、平成30年産米から行政による生産数量目標に頼らず、農家やJAなどが販売状況や経営戦略に基づき、生産量を決定する仕組みとしてスタートした。米生産の大きな転換年を迎えた中、今後の地域協議会の役割として、農業者の営農意欲の向上を図りながら、地域一体となった力強い農業づくりをより積極的に取り組んでいく必要がある。北秋田地域の農業の更なる発展に向け、活発な意見をお願いする」などとあいさつを述べました。



▲30年度の事業計画などを承認した、市農業再生協議会通常総会

このあと、平成29年度の事業報告、収支決算が報告されたほか、平成30年度の事業計画、収支予算、規約等の改正が事務局から提案されました。30年度の事業計画では「交付金を有効活用しながら、振興作物及び新市場開拓米・新規需要米・加工用米等の作付を推進し、主食用米偏重からの脱却を図り、複合経営による農業所得向上、安定した農業経営基盤づくりの推進に取り組む」などを基本方針に掲げ、6項目の重点推進事項と3つの実施事業などが承認されました。

環境にやさしいクリーンなまちに

クリーンリサイクルセンターエネルギー回収推進施設竣工式

坊沢字大野宮後地内で建設が進められていた、北秋田市クリーンリサイクルセンターエネルギー回収推進施設の竣工式が、4月24日に同施設内で行われ、津谷市長のほか工事関係者約50人が、新施設の竣工を祝いました。

新施設は、1日に25トン処理できる流動床式焼却炉を2基設置しています。また、集じん装置に超極細繊維のろ布を採用し、ばいじんを低減しているほか、焼却時の余熱は場内の給湯や暖房に再利用され資源環境にも配慮しています。



▲テープカットで新施設の完成を祝う

この日、式典に先立ち行われた開会セレモニーでは、津谷市長らがテープカットを行い、新しい施設の完成を喜び合いました。

式典では、はじめに津谷市長が「北秋田市の美しく豊かな自然を、次世代を担う子どもたちに受け継いでいくため、今後ともごみの分別の徹底や環境問題への意識を高めながら、より一層の住みよく美しいまちづくりを進めていく」などと式辞を述べました。

続いて、来賓の金田勝年衆議院議員代理の吉田茂事務局長が「当施設が北秋田市の美しい自然を守るために大いに役立つことを期待している」などとメッセージを代読したほか、北秋田地域振興局の渡辺雅人局長、北秋田市議会の黒澤芳彦議長が祝辞を述べました。

最後に、今後20年間にわたり施設を運営する荏原環境プラント株式会社の大井敦夫代表取締役社長が「自然豊かな北秋田市の環境を守り続けるため、環境保全対策に十分に配慮し、皆さんの期待に応えるよう、安全・安定の運営を鋭意努力していく」などと謝辞を述べました。

市長ダイアリー

◇4月16日～5月15日

4月17日(火) ▽北秋田市議会第2回臨時会議事堂

18日(水) ▽高堰信男氏高齢者叙勲伝達式(本庁舎) ▽大館税務署より感謝状贈呈(本庁舎)

19日(木) ▽定例記者会見(本庁舎) ▽北秋田共同高等職業訓練校修了式・入校式(第二庁舎)

21日(土) ▽第56回河田杯マラソン・大館北秋田ロードレース大会開会式(市民ふれあいプラザ) ▽阿仁合駅舎改修お披露目会(阿仁合駅舎) ▽お座敷列車リニューアル完成記念式典(阿仁合駅ホーム) ▽坂上隆蔵氏、西根富雄氏 生涯スポーツ賞受賞祝賀会(阿仁川あゆセンター)

23日(月) ▽秋田県消防協会大館北秋田支部懇親会(耕ホール)

24日(火) ▽クリーンリサイクルセンターエネルギー回収施設竣工式・見学会(同所)

25日(水) ▽北秋田市農業再生協議会通常総会(本庁舎) ▽第170回秋田県市長会定例会(大仙市)

26日(木) ▽秋田県道協議会通常総会(秋田キャッスルホテル)

27日(金) ▽第7回B.M.1グランプリ(クウインス森吉) ▽北秋田地区更生保護女性の会通常総会(市民ふれあいプラザ)

28日(土) ▽くまくま園オープニングセレモニー(同所) ▽第67回北秋田市「桜まつり」(鷹巣中央公園) ▽鷹巣町役場職員OB友の会総会懇親会(ホテル松鶴)

5月1日(火) ▽地域おこし協力隊 米倉信人氏への委嘱状交付式(本庁舎) ▽第71回北秋田市・上小阿仁村連合婦人会婦人祭・第49回秋田県赤十字奉仕団北秋田地区大会(市民ふれあいプラザ)

8日(火) ▽元北秋田市議会議員吉田芳雄氏叙位伝達式(本庁舎)

9日(水) ▽森吉山野生鳥獣センター運営協議会総会(市民ふれあいプラザ)

10日(木) ▽東北国道協議会総会(盛岡グランドホテル)

11日(金) ▽鷹巣地方史研究会総会(市民ふれあいプラザ)

13日(日) ▽森吉四季美湖を守る会桜の花を見る会(向様田植樹会場)

14日(月) ▽北秋田市教育委員会委員任命書交付式(本庁舎) ▽奈良正人氏ミズノスポーツメントール賞受賞報告(本庁舎)

15日(火) ▽大館能代空港利用促進協議会総会(ホテル松鶴) ▽大館能代空港ターミナルビル(株)第96回取締役会(ホテル松鶴)